

寄附者設定テーマ事業 事業報告シート

団体名	特定非営利活動法人おっちラボ
テーマ名	フリーテーマ
事業名	市民協働による発電事業を考える会 in 雲南
事業費(うち助成金額)	328,644 円(うち助成金額 320,000 円)
ネーミングライツ(該当があれば)	※NPO活動推進室記載箇所



■事業目的（250文字程度）

この事業の目的は、雲南市の脱炭素社会を市民自らが主体的に実現していくため、実行力のある市民チームを発掘・育成するものです。令和6年度は、再生可能エネルギーの推進についてともに学び議論する場を作り、地域内での事業化の可能性を探り、将来のエネルギー自治の実現に向けた準備段階と捉え事業を行いました。

■事業内容（350字程度）

- ・ 関心のある市民、脱炭素に取り組む事業者、行政等に呼びかけて参加者を募り、脱炭素・再生可能エネルギーによるまちづくりに関するワークショップや勉強会の開催（全34回・参加者24人*ユニーク数）
- ・ 地域自主組織への脱炭素関連の意向ヒアリング
- ・ 市内の小水力発電適地調査への同行
- ・ 市外・県外のバイオマス発電事業やPPA事業の事例のヒアリング、県外の小水力発電事業の先進事例調査
- ・ 雲南市及び関連企業との協議（連携協定締結）

■事業成果と今後の展望（450字程度）

- ①脱炭素・再生可能エネルギーによるまちづくりに意欲的な市民の可視化とコミュニティづくりが進み、ここで各地の事例や脱炭素技術の動向など多様な情報が交換されるようになった。
- ②地域住民による「雲南でエネルギー自治を実現する会」がおっちラボが事務局となり発足し、市民の視点や課題感を行政や企業に届けたことにより、市の進める公共施設太陽光PPA事業の進め方において、市民の視点を重視する姿勢が強まった。
- ③各発電方法におけるリスクとメリットへの理解が進み、今後の雲南市の再生エネルギー推進の方針決定に寄与した。
- ④今年度の活動により、2025年度以降の「雲南でエネルギー自治を実現する会」の活動の計画が明確となり（再生可能エネルギーの地域団体向け勉強会と小水力発電の調査・実行支援）、財源確保に至った（COSMOエコ基金）。